

労働市場の概要（平成21年4月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

4月の有効求人倍率（季節調整値）は0.59倍となり、前月より0.08ポイント低下（原数値比較では0.15ポイント低下）した。

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数（季節調整値）が11.6%減少し、有効求職者数（季節調整値）は1.7%増加した。

4月の新規求人は、主な産業では、建設業（47.4%減）、製造業（57.8%減）、運輸業・郵便業（53.3%減）、卸売・小売業（38.5%減）、飲食店・宿泊業（14.1%減）、医療・福祉（20.7%減）、サービス業（他に分類されないもの）（30.6%減）とほぼ全産業で減少し、全体的では対前年比▲36.4%と18ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率（季節調整値）は、10ヶ月連続で前月を下回り、雇用情勢は厳しい状況が引き続いている。

1 有効求人倍率（季節調整値）

4月の有効求人倍率は0.59倍となり、前月より0.08ポイント低下した。

[直近の0.5倍台 0.59倍(昭和38年4月)]

(1) 有効求人（パートを含む）

- 4月の有効求人は26,330人で、対前年同月比（原数値比較）で34.4%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも11.6%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）で18ヶ月連続して減少した。

(2) 有効求職（パートを含む）

- 4月の有効求職は47,840人で、対前年同月比（原数値比較）で40.3%増加し、対前月比（季節調整値比較）でも1.7%増加した。
- 対前年同月比（原数値比較）で、8ヶ月連続で増加した。

(3) 4月の正社員の有効求人倍率は0.33倍（原数値）となった。

2 新規求人倍率（季節調整値）

4月の新規求人倍率は0.92倍となり、前月より0.18ポイント低下した。

(1) 新規求人（パートを含む）

- 4月の新規求人は9,701人で、対前年同月比（原数値比較）で36.4%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも23.1%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）では18ヶ月連続して減少した。
- 産業別新規求人状況は、

▲建設業	対前年同月比	47.4%の減少
▲製造業	対前年同月比	57.8%の減少
▲運輸業・郵便業	対前年同月比	53.3%の減少
▲卸売・小売業	対前年同月比	38.5%の減少
▲飲食・宿泊業	対前年同月比	14.1%の減少
▲医療・福祉	対前年同月比	20.7%の減少
▲サービス業	対前年同月比	30.6%の減少

(2) 新規求職（パートを含む）

- 4月の新規求職は14,061人で、対前年同月比（原数値比較）で27.4%増加し、対前月比（季節調整値比較）では8.5%の減少となった。
- 対前年同月比（原数値比較）は8ヶ月連続で増加した。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は513,091人で、対前年同月比1.8%の減少となり、4ヶ月連続で減少した。

また、受給者実人員（基本分）は、15,401人で対前年同月比は86.2%増加した。

受給率は2.9%で前月より0.3ポイント上昇した。

